訓蒙圖彙

米穀 十六

菜蔬 十七

わ031
46
3

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

ガラス使用

031-46

訓蒙図彙　巻之十六

米穀

昭24.3.29 寄贈

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

ガラス使用

粳

うるもね　粳米也　籼米同　早稲を晩稲をもねをて　糯米　俗云ごめ　精米　ちぼね

糯

もちがもね　糯米也　糠米　稌米　粘米　並同

稷

きみ　きび　穄　粢　黄米　並同○　黍米　もちきび　糜　あわきび　秬黍　くろきび

粟

あわ　稟　小米　並同○　秫米　もちあわ　糯粟也　粱米　俗云さるあわ　芒粟也

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

ガラス使用

稗　ひえ。烏粟。今按ひえ。稊　穂　並同

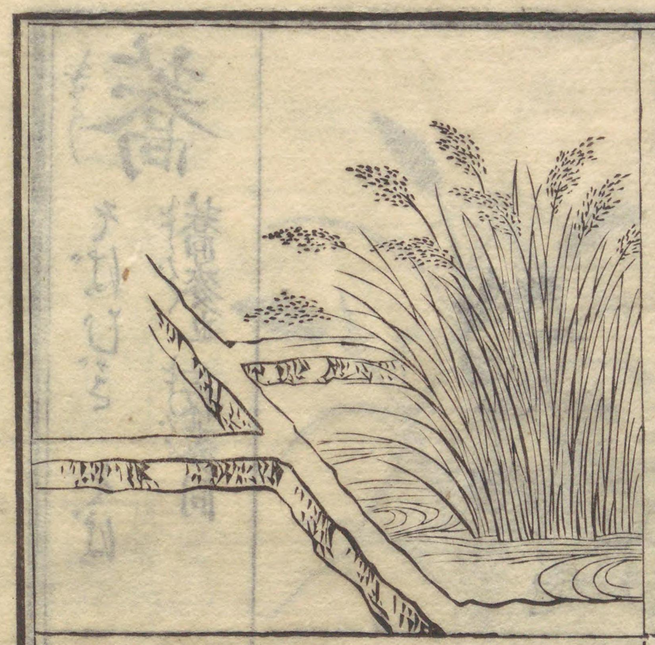
麻　あさ。大麻也。火麻同。無子名牡麻。泉麻。有子名苴麻。雌麻花名麻勃。實名麻子。をのこ。仁名麻仁。梶名麻。稭麻。骨あさがら

蕎　そばひざ　そば　蕎麥也　荍麥同

麥　ひざ。小麥。こひざ。まひざ。大麥。おおひざ。ふとひざ。麩麥同。穬麥。わをひざ。糯麥。今按ひざ。稞麥。今按ひざやし

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

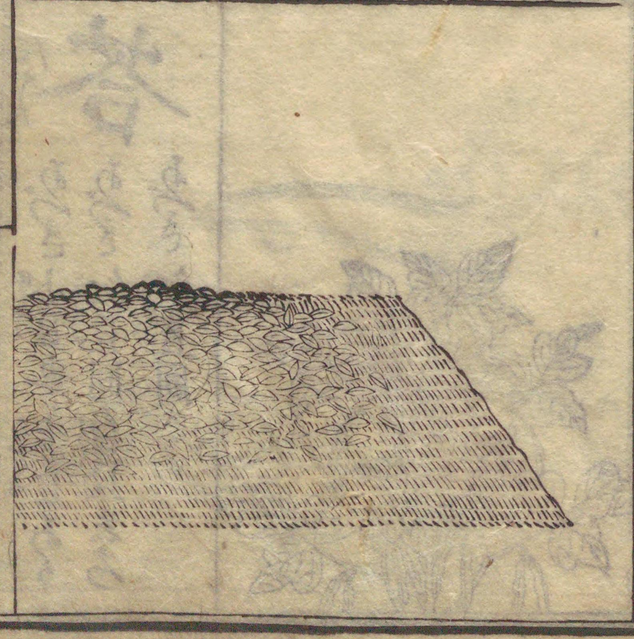
ガラス使用



稻（たう）いね　概種之總名也今按禾同又稾實並刈者爲禾穀いね　穗（すい）いなだ　秧（あう）なえ　苗同

藁（わら）　稾（こう）　禾稈（くわかん）　禾穰（くわじう）　稻草並同　穗心（すいしん）　稭（かう）　藍（らん）　秸（かう）並同

穗（けい）　か　芒（ぼう）のぎ　秕（ひ）ちいなせ　ちいね　今按俗云みのさ　不成穀也



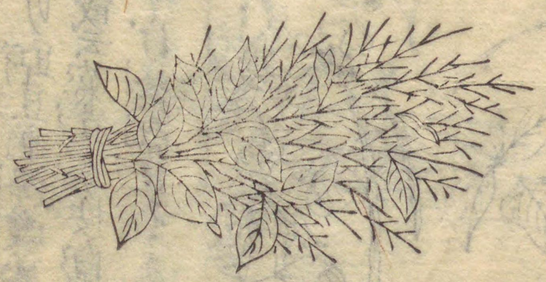
穀（こく）　こめ　穀（こく）　粟（ぞく）並同　又禾麻　粟麥豆爲五穀いつくさ　種（しゅ）たね　稙（しょく）俗云すゑぬ

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

ガラス使用

菽　まめ　太豆也豆總名也又作豈。菉豆すあ　黑豆くろあ　烏豆同　青豆俗云あをだた

荅　あづさ　小豆也。赤豆あづさ　紅豆同　白豆しろあづさ　飯豆同



莢　まめがら　莢同

莢　まめさや　豆角也　。藿　まめはも

豆工

さゝげ　豇豆也　蹄蹬　羊角豆
並同　或云菉豆　今按白角豆
もろさゝげ　紫豇豆　わさゝげ

豌豆

のらまめ　今云えんどう　豌
豆之唐音也　胡豆　蠻豆並同

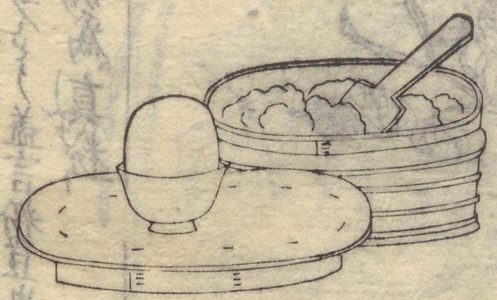
菉

やへなり　菉豆也　緑豆同
俗云ぶんどう　蓋言粉豆也
其粉為真粉

藊

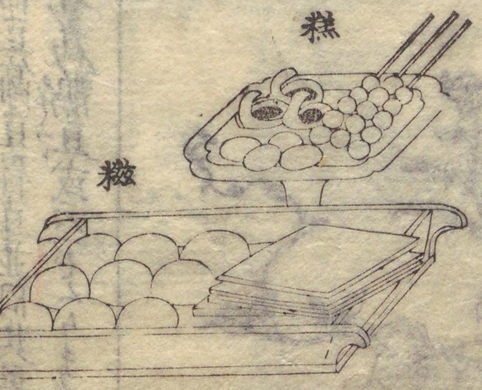
わうまめ　かさまめ　藊豆也
扁豆　篇豆　眉豆並同　其黑
者為鵲豆　或云ぢくらまめ

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46
ガラス使用



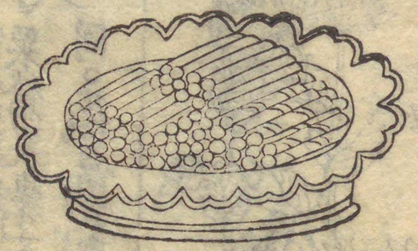
飯

いひ飯同。強飯こわいい
乾飯かりいひ 糒 糗 並同 殘飯
今按ゆづけいひ 水飯同



餅

もちひ 今按餅麥餅也 糕
粉餅也 餻同 糟糠之屬也
餈飯餅也 今按飯團同 俗云
ひやうたち 糍 今云もちひ 糍團 糍粑也



糖

あめ 糖同 飴 ちくるあめ 濕糖
軟餳也 餳 かたあめ 其粘著者也

粽

ちまき 粽同
一名角黍

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46
ガラス使用

附

罌粟（けし）

罌粟也　粟鶯粟　粟嚢　御米並同。花名罌粟花

玉黍（ぎょくしょ）

俗云かんぞんこび　玉蜀黍也　又名番麥

胡麻（ごま）

俗音ごま　油麻　脂麻　芝麻並同。白者名白麻　黑者名烏麻

蜀黍（しょくしょ）

俗云たうきび　蘆穄　萩穄並同

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

ガラス使用

刀豆（なたまめ）　又名刀鞘豆（ちさやづ）　挾劍豆（きけんづ）

黎豆（りづ）　今按俗云八升豆（はちしょうまめ）　豆虎豆（とらまめ）　虎爪（とらつめ）　樹荷

蠶豆（そらまめ）　一名胡豆（こづ）

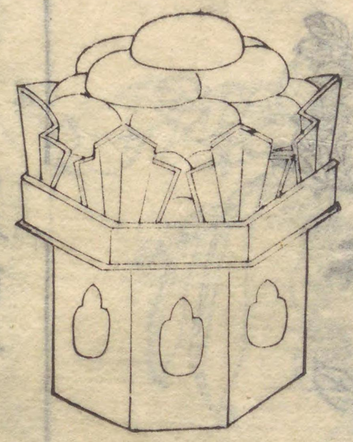
燕麥（えんばく）　からすむぎ　俗云ひひざ　雀麥（すずめむぎ）　今按俗云ぐぐさ　一名鵝（がち）　亦名燕麥（えんばく）

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

ガラス使用

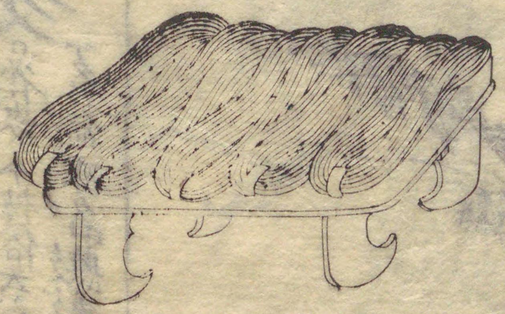
饅頭

俗音まんじゅう。今按饅頭本用肉餡其豆餡者名素饅頭無餡者名蒸餅餅又作麪



索麺

俗音さくめん



餛飩

又作麪麪俗用伏兎字今按倶未審方圖今名油堆

環餅

俗音まがり 環餅實糕寒具饌子並同。巧果今按あぶらち

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46
ガラス使用

菜蔬

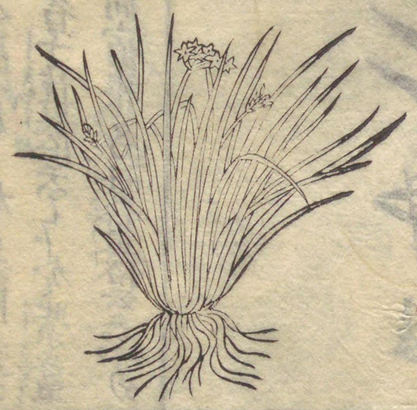
米穀終 卷之十六

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

ガラス使用

葱 き 俗云ひーりゞ 葱同○初生為葱針 今按俗云ゞ ぎ冬葱 ふゆき 俗云ねぎ 白蓮葱 白葱 其葉曰葱青 其莖曰葱白

蒜 ん ひる 俗云ゆゆく 茹蒜 ごびる めびる 小蒜也 葫蒜 おおびる 大蒜也 山蒜 ねびる 今按のびる 澤蒜也 一名 萬 蒜顆 ひるの花小頭也



韮 みら ふら 韮同一名 豐本 韮根名 韮黄

薤 おゝふら 薤同今按或以此為蔬子 俗云らっきょ 或以此為石蒜 其狀如家韮

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46
ガラス使用

薑　くれないしょうが　姜同。初生名子薑俗云ちしょうが　紫薑同宿根名母薑俗云ちしょうが

芥　からし　俗云わさびがらし　芥菜也。芥子からし　芥種也白芥子しろがらし

芹　せり　芹菜也　水靳　水英　並同

薺　なずな　薺菜也

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

ガラス使用

苦苣　ちさ　今按苦苣・萵苣俗云せんだい萵苣俗云さぢれぬ萵菜同　木萵苣俗云かぢさ　一名水菠菜

薊　あざみ　薊菜小薊也　○馬薊　やまあざみ俗云　なふあざみ　大薊也

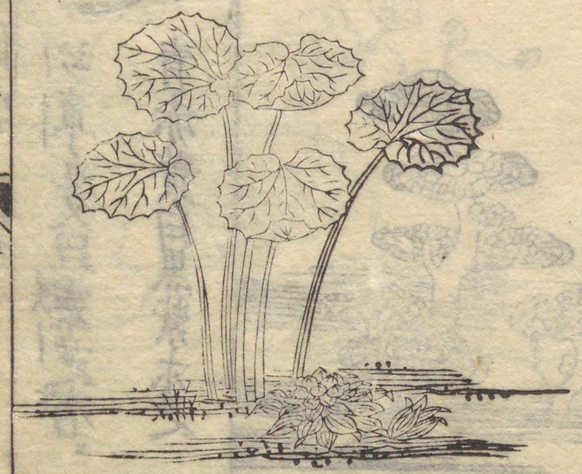
藜　あかざ　落藜也菜同名　穀莠穀　小而有粉者　曰灰藋　曰灰菜

莧　ひゆ　大爲白莧　人莧　今按ほびゆ　小爲野莧　糠莧　ぢくさびゆ　又有五色莧

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46
ガラス使用

芋（う）
いも　名土芝○芋莖名芋梗芋軟いしがら芋頭曰芋魁蹲鴟いしがら芋子名芋蒡

蓴（ぢゅん）
ぬなわ　蒓同　蓴菜　蓴絲也　名蓴又名水葵

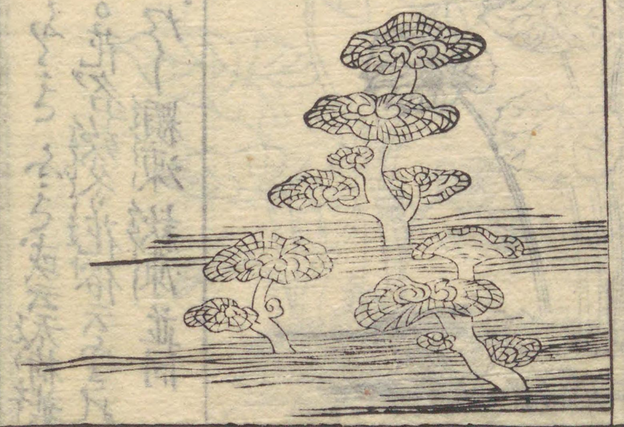


蕗（ろ）
ふき　ふさ或云天椒葉○花名款冬花俗云ふきれん　類凍款凍並同

蕨（けつ）
わらび　蕨蘿同○歧小蕨今按俗云ぜんまい蕨同　蕨拳　わらびの下　蕨粉わらびこ

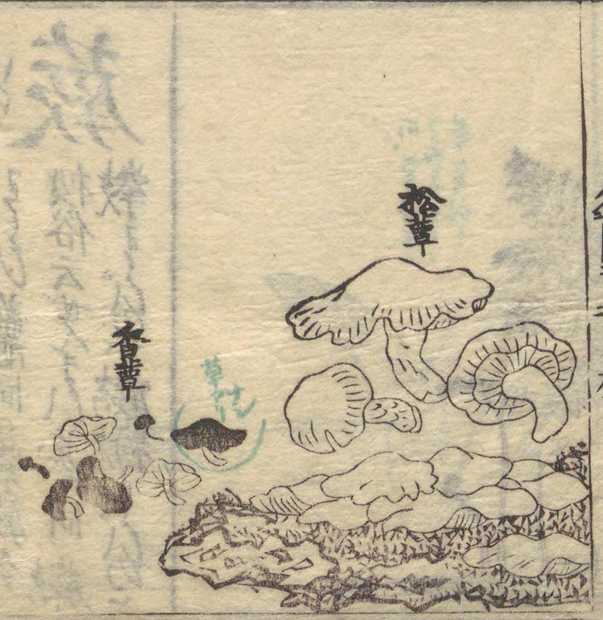
芝

芝草也又曰靈芝有
青赤黄白黒紫六芝



蕈

大付菌同並總名也或曰地生為菌木生為蕈。蕈生
木上紫色者名香蕈白色者
名肉蕈又松蕈まつたけ



瓢

なりひさこ壺盧蒲盧並
瓢總名也。匏子也匏瓜
同蒲盧俗云りやくなり

瓠

いがぐり瓠子也瓠瓜同。瓠
之頭有時腹長柄者名懸瓠

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46
ガラス使用

瓜　とうり　總名也。越瓜　とうり　稍瓜　とうり　白瓜　とうり　並同冬瓜　とうり　亦名白瓜又莽瓜今按　あさうり

茄　なすび　茄子也又名落蘇酪酥酪酥銀茄今按　なすび　○水茄今按　もいなすび

瓣　へん　今按　うりのかけ　瓜之瓣也又蒜頭橘子等之顆瓣也又花之葉瓣也

瓤　じょう　今按　うりのわた　瓜肉也橘柚之肉亦謂之瓤瓜瓤義今按　うりのさねご　瓜子也犀同

蕪菁（ぶせい）　あをな　今云ふ蔓菁同
○蕪根ばかり菘菜なり
今按葉高根小者也

萊菔（らいふく）　おほね　言大根也蘿蔔
菔蘿菔蘿蔔温
菘土酥並同

菠薐（ほうれん）　からな　今云ふほうれん
菠薐草之唐音也草當
作菜又名菠菜赤根菜

菁蓮（うんれん）　ちぢみな　今按俗云ちりめん
ぢさ　菉菜　胡菜　並同

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46
ガラス使用

蘘荷（ぢやうか）

めが俗云めうが唐音之誤也蘘草同ジ蘘荷花俗云めうがのと

獨活（どくかつ）

うどつちだら　一名獨搖草

藜蒻（くん）

くべら俗云とゝ　藜蔞同又名鵞腸菜　鵞児腸ト

薯蕷（ぢよ）

やまのいも　やまのいも　諸與山藥　山芋並同。山薯李按つくねいも　野山藥俗云自然生零餘子　ぬかご　むかご

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

ガラス使用

蔏蔞（ちくろう）

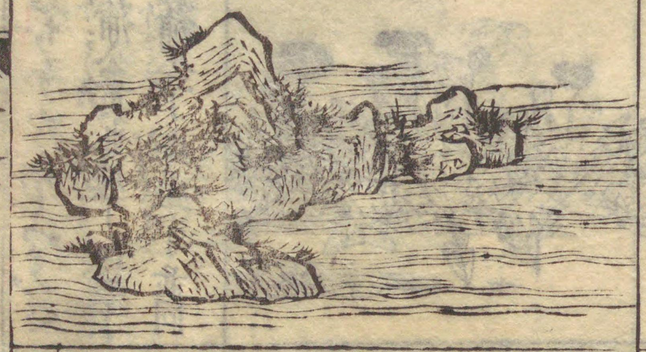
いとまき草　やまごがう

商陸　樟柳　蔏同

蒟蒻（こんにゃく）

俗音こんにゃく　又苗名蒻草根名蒻頭

煮粮成餅食之



紫菜（しさい）

むらさき苔の子　今云あまのり　紫蕨同

昆布（こんぶ）

ひろめ

綸布同

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

ガラス使用

附

蒲英　ふぢなんやくつぐさ
蒲公英也地丁白鼓丁
蒲公丁　孛孛丁　普同

雞腸　今按ずるに雞兒腸也其花蓋亦名野菊

牛蒡　ひまふつさ
一名牛菜

馬苋　ひまびゆ俗字ゑ
馬齒苋五行草亜同

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46
ガラス使用

胡葱（こそう）　あさつき一名蒜葱　或云島蒜

山葵（さんき）　やまびる

天蓼（てんりう）　ゆうびる　俗云ゆうび　又名木蓼

胡蔔（こふく）　俗云ゆんぞん　胡蘿蔔也。野胡蘿蔔今按俗云やぶゆんぞん

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

ガラス使用

冬瓜　とうくわ　かしうり　白瓜　水芝　普同

將瓜　しやうくわ　今按わをうり　或曰枕頭花

胡瓜　こくわ　そばうり　俗云　さうり　一名黄瓜

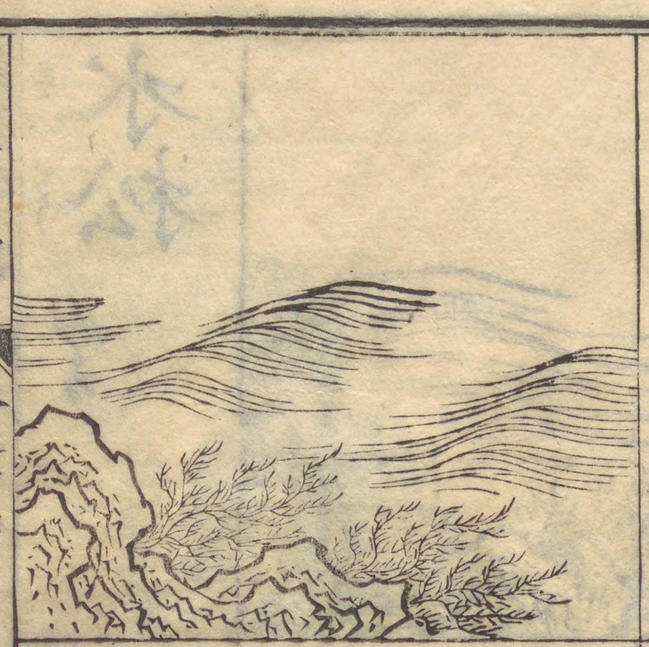
絲瓜　しくわ　俗云へちま　蔵瓜　布瓜　天羅　並同

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46
ガラス使用

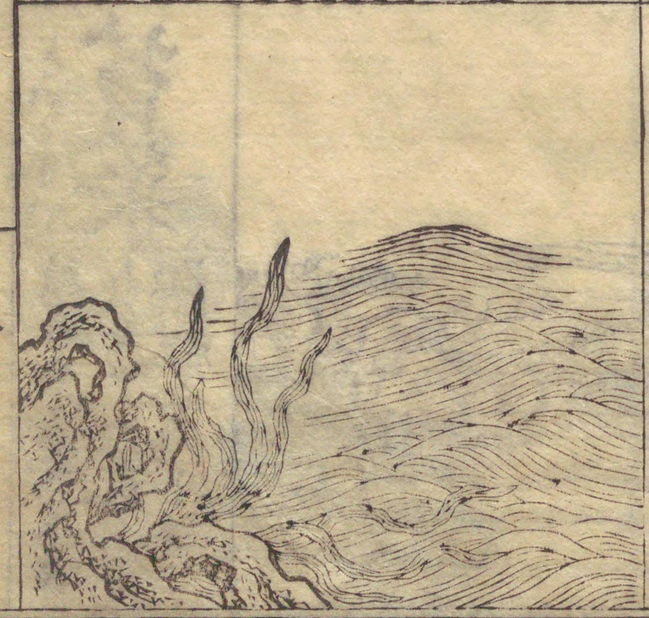
燕窩　俗云ゑんと燕窩一菜也一名燕蓐蔬

鹿角　つのまつこ鹿角菜也　鹿尾菜　鶏冠菜

石花　今按ところぶと俗云ところてん　石花菜也　或曰太凝菜



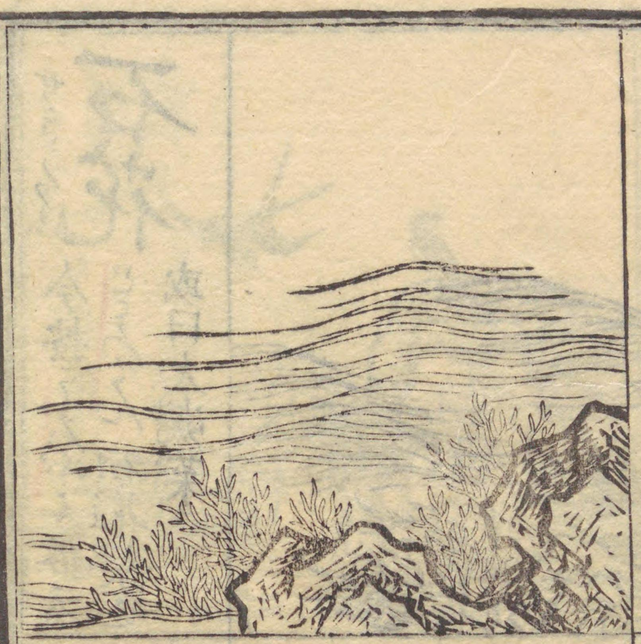
海帶　あらめ　石蓴或云ひかなすきぐさ



国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

ガラス使用

水松（みる）



苔菜（とい さい）

總名也。海苔（かい たい）今按わかめ　海藻（かい そう）　海羅（かい ら）　ふのり

木耳（もく じ）　きのみゝ　俗云きくらげ

椙木蕈（ぐわ ぼく きん）　木菌（ぼく きん）　普同

石耳（せき じ）　いしたけ

一名　石菌（せき きん）

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

ガラス使用

わ031
46

菜蔬終 巻之十七

20181

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

ガラス使用

わ031
46

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

ガラス使用

ガラス使用

国立国会図書館　訓蒙図彙, 目録下,巻14-20　わ031-46

空き悲しんで持経者を見ると必ば、持経者馬に乗りて其の所を去りぬ。其の後明くる日の朝に、京の方より多くの人馬盗人を追ひ求めて来る。其の時に件の男盗人を捕へむが為に家より出でたるに、盗人を射むと為る間に、錯つて件の男を射る必ば即

わ031
46
3

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46
ガラス使用

国立国会図書館　訓蒙図彙. 目録下,巻14-20　わ031-46

ガラス使用